

## 桜島の火山活動解説資料

福岡管区気象台  
火山監視・情報センター  
鹿児島地方気象台

昭和火口では、2月28日から4月10日にかけて爆発的噴火<sup>1)</sup>を含む噴火<sup>2)</sup>が断続的に発生しましたが、その後は爆発的噴火はありませんでした。4月11日以降、昭和火口及び南岳山頂火口で発生したのは、いずれもごく小規模な噴火でした。

火山性地震及び火山性微動は少ない状態が続いており、山体の膨張を示す地殻変動も観測されていません。

これらのことから、昭和火口及び南岳山頂火口から2km程度の範囲に影響を及ぼす噴火の可能性が低くなったと考えられ、本日(24日)14時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)から2(火口周辺規制)に引き下げました。

今後、昭和火口及び南岳山頂火口から1km程度の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、これらの火口周辺では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。

なお、昭和火口の噴火活動は、2006年6月の噴火以降、長期的には次第に活発化している傾向がみられます。今後の火山活動の推移に注意する必要があります。

### ○活動概況

#### ・噴火活動の状況(図1)

昭和火口では、2月28日から4月10日にかけて噴火が96回発生し、このうち65回が爆発的噴火でした。3月10日05時22分の噴火では大きな噴石が2合目(昭和火口から2km付近)まで飛散し、4月9日15時31分の噴火では、噴煙の高さが4,000m以上に達し、火砕流が東側に約1km流下しました。4月11日以降の噴火は、いずれもごく小規模なものでした。

南岳山頂火口では、2月28日から4月10日にかけて噴火が3回発生しました。

#### ・地震及び微動の発生状況(図1)

火山性地震は、4月2日から5日にやや多い状態でしたが、その後は少ない状態が続いています。また、火山性微動は、4月4日から6日にやや多い状態でしたが、12日以降は発生していません。

#### ・地殻変動の状況(図2～4)

GPS連続観測では、山体の膨張を示すような顕著な地殻変動は認められません。

大隅河川国道事務所が有村観測坑道に設置した傾斜計及び伸縮計の観測では、4月中旬までは山体の膨張を示すと考えられるわずかな変化が続いていましたが、その後は鈍化しています。

- 1) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが1,000m以上)の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としています。

この資料は気象庁の他、大隅河川国道事務所のデータも利用して作成しています。  
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平20業使、第385号)。  
この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)、福岡管区気象台ホームページ(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)で閲覧することができます。

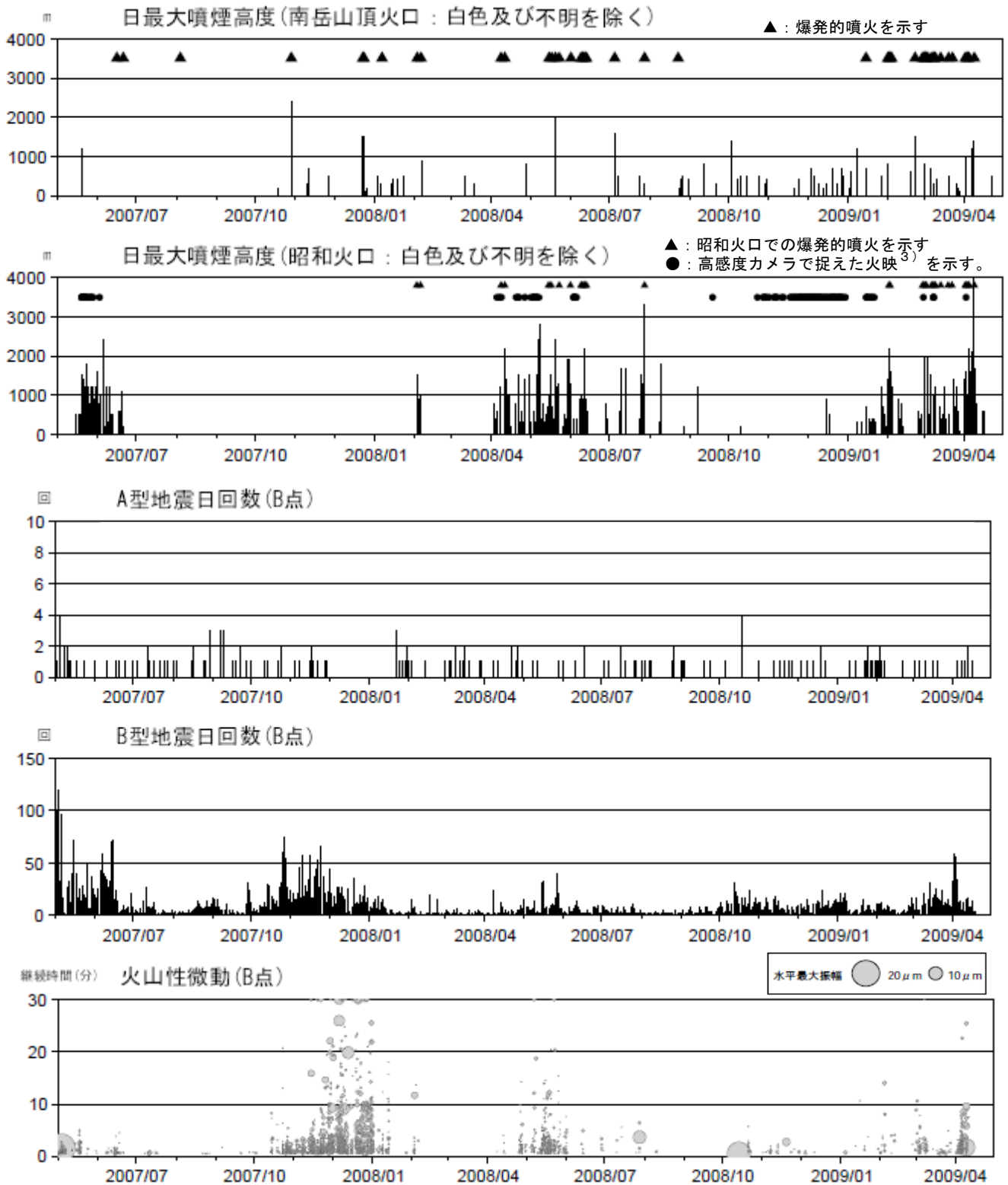


図 1 桜島 火山活動経過図 (2007 年 5 月 1 日～2009 年 4 月 22 日)

- ・ 4 月 11 日以降に発生した噴火は、いずれもごく小規模なものでした。
- ・ 4 月 6 日以降、火山性地震は少ない状態が続いています。
- ・ 4 月 12 日以降、火山性微動は発生していません。

3) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象です。

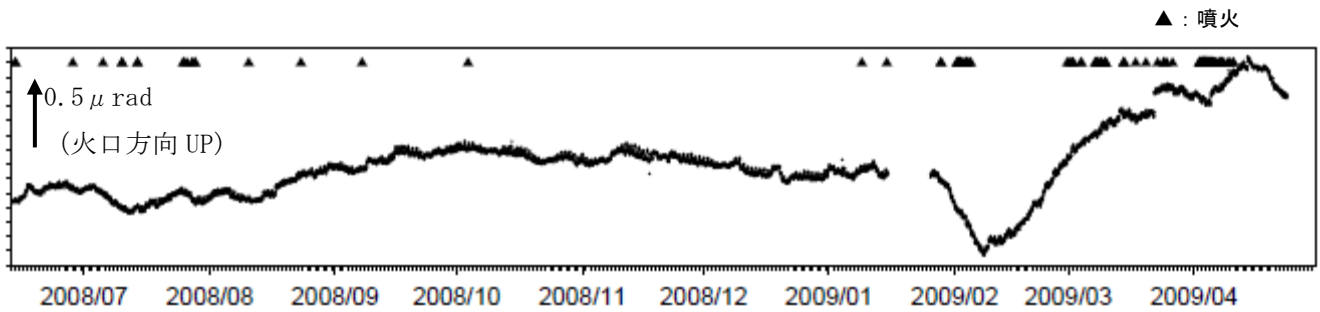


図 2 桜島 有村観測坑道の水管傾斜計の変化 (2008 年 6 月 13 日～2009 年 4 月 22 日)  
4 月中旬までは山体の膨張を示すと思われるわずかな変化が続いていましたが、その後は鈍化しています。

\* 傾斜計は大隅河川国道事務所が設置

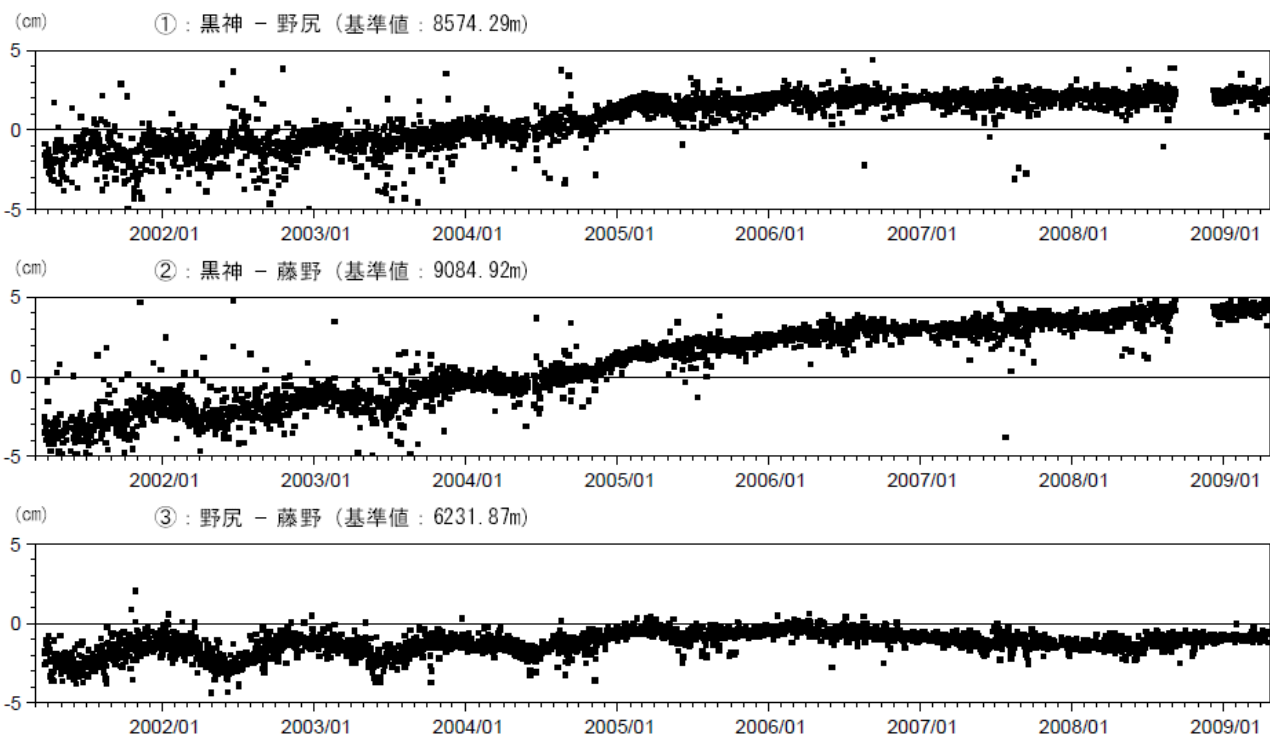


図 3 桜島 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 3 月～2009 年 4 月 22 日)

GPS 連続観測では、山体の膨張を示すような顕著な地殻変動は認められません。

①～③は図 4 の GPS 連続観測の基線に対応します。

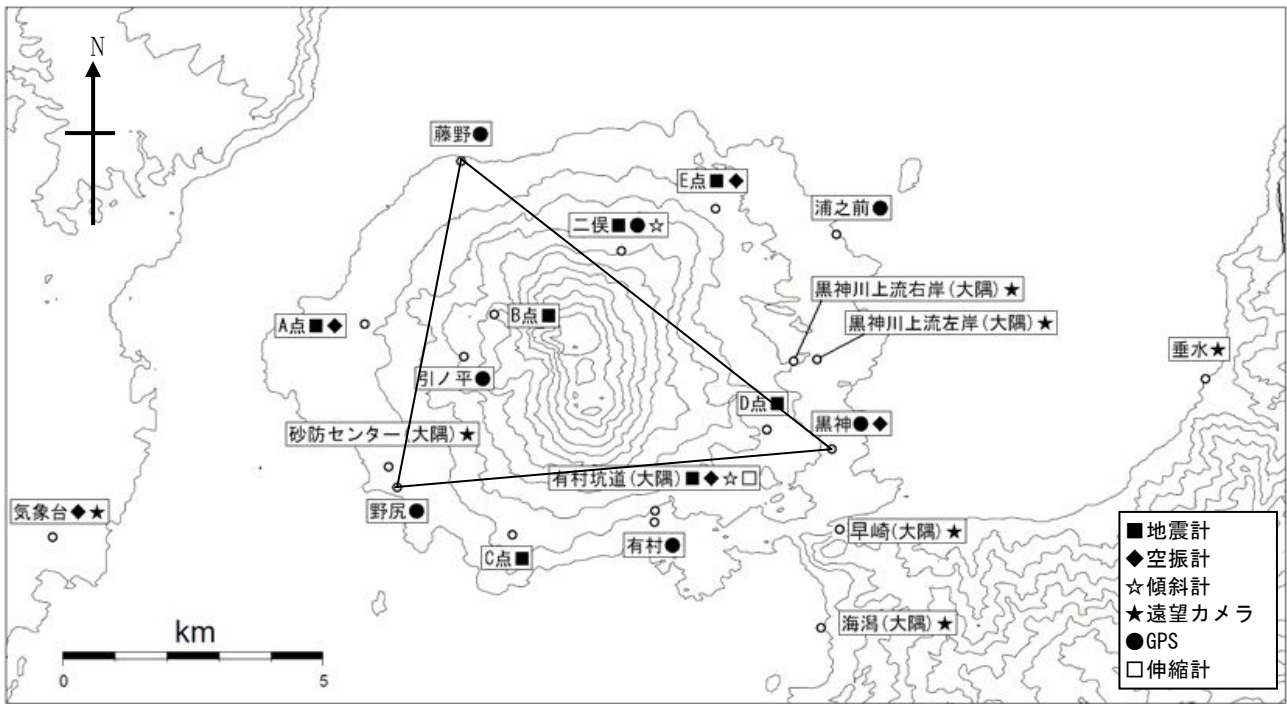


図 4 桜島 観測点配置図